

小さな声を大きな力に!

公明党 北多摩第3総支部(調布・狛江) 政策アンケート集計結果

皆さまからの
たくさんのお声



総計
46,994筆

ありがとうございました!



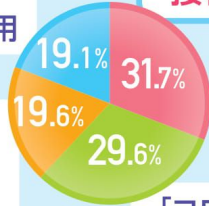
公明党北多摩第3総支部では、政策要望アンケートを実施。調布・狛江の市民の皆さまに、特に推進を希望する政策項目をチェックしていただきました(複数回答可)。ご協力ありがとうございました。皆さまの声を都に届け、政策推進への力にすることができました。以下に詳細をご報告いたします。



医療・福祉

救急医療体制を強化へ
小型のドクターヘリを活用

高齢者の孤立化を防ぐ
「東京みんなでサロン」
の実現



新型コロナのワクチンを
接種できる体制を整備



「コロナ専用病院」の
病床数を拡充

Pick up

コロナワクチン 希望者への無料接種が開始

実現!

公明党の推進で昨年12月、新型コロナウイルスワクチンの希望者全員への無料接種に向けた改正予防接種法・検疫法が国会で成立。接種の実施主体を市町村とした上で、費用は国が負担することなどを盛り込みました。公明党は昨年7月の国会質問などで「予備費の活用」や「健康被害救済制度の創設」を提案。政府が実施の方針を表明したことで、製薬会社との交渉が大きく前進しました。いよいよ春からは順次ワクチン接種が開始されます。公明党は、市民の皆さまが安心してワクチンを接種できる体制づくりに尽力していきます。

4月からの

コロナワクチン 集団接種場所

(今後、追加・変更の可能性があります)

調布市

●京王線調布駅前500~600平方メートルのプレハブ施設を設置

狛江市

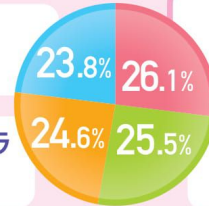
●上和泉地域センター体育館
●岩戸児童センター遊戯室



防災・安心

民間病院にも非常用
電源装置を拡充

特殊詐欺対策や防犯カメラ
の設置・改修を推進



災害時のさらなる
避難場所の確保

駅のホームドア設置を
さらに推進

**体育館の冷暖房完備へ!
避難所として商業施設や
都有地の活用も推進**

Pick up

災害時の避難所にもなる学校の体育館。冷暖房の未整備が課題でした。公明党の推進により、2018年度の都の補正予算で補助制度の創設が実現。19年度と20年度には、初期コストを抑えたリース方式への支援が盛り込まれ、学校体育館へのエアコン設置が実現しました。

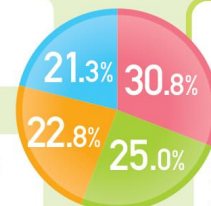
調布・狛江両市ではすべての小中学校への21年度中のエアコン設置が決定。さらに都有地の活用や、大型スーパー・施設とも連携した避難所の確保など、市民の命を守る政策を推進していきます。



未来が輝く街へ

音楽・文化の街へー
駅前広場の活用・充実

買い物をサポートする
移動販売車を実用化



子どもたちが安心して
安全に遊べる公園を

不妊治療や不育症の
支援拡充 相談体制を整備

**公園の整備を進め
さらに住みよい街へ**

Pick up

公明党は、「公園」の有効活用へ、さまざまな政策を提言してきました。

都が管轄する野川公園、神代植物公園、武蔵野の森公園に、お子さまが安全に遊べる遊具の設置を要望。また、都営住宅の広場に成人や高齢者も使える「健康遊具」の設置を要請し、さらに市議会と連携しながら、市営公園の古くなった遊具の改修、汚れた遊具の清掃などを推進しました。今後も住みよい街づくりを進めていきます。

